

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

高い企業倫理観のもとで、真に社会に貢献できる企業となること

売上高営業利益率
4.0%総資産経常利益率
5.0%自己資本比率
60.0%海外地域売上比率
20.0%

② 中長期の経営戦略

1. コア技術強化と開発型企業への位置づけ

長年培った独自のコア技術を強化し、これら技術を総合的に活用して独自の事業領域を構築

3. メーカー機能と商社機能の相乗効果

両機能を併せ持ちながら相乗的に高め、複雑・多様な課題解決に向けた適時適切な提案を実施

2. グローバル市場での積極展開

海外新興市場や北米・欧州市場での事業活動を推進。グローバルに通用する企業品質を心がける

4. テクノロジーパートナーとしての価値向...

共同開発やOEM製品提供、受託製造を通じてパートナーとしての存在価値を高める

③ 対処すべき課題

① 新規事業領域の育成

- ・既存事業の強化に加え、新たな事業領域の開拓が不可欠
- ・5G通信や半導体領域へのビジネス展開を開始
- ・機能的食品、バイオマテリアル素材の化粧品など新領域を積極的に育成。M&Aも視野に入れ対応

② グローバルサプライチェーン構築

- ・海外地域売上高が連結売上高の29.8%に成長し重要性が高まっている
- ・2018年オランダ、2019年ベトナム、2020年シンガポール拠点を構築
- ・海外市場の情報をスピーディーに把握し、顧客課題解決に応えるサプライチェーンの機能強化

③ グローバルガバナンス体制の強化

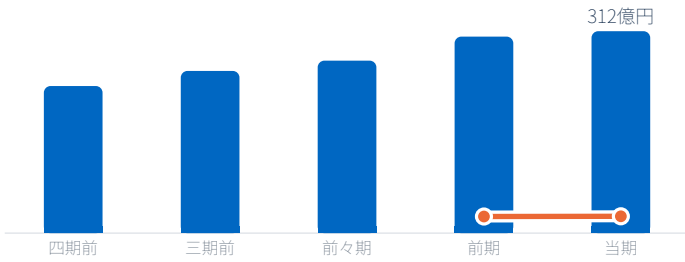
- ・海外子会社含むリスクマネジメント強化が必要
- ・経営理念を全社員が共有し、経営者自ら率先垂範して実践
- ・社外取締役・監査役による経営監視のもと、コーポレートガバナンス・コードの趣旨を生かした改善継続

面接で使えるポイント

- ・電子回路基板・自動車電装部品・デジタル光学機器など複数の成長分野で...
- ・海外地域売上比率29.8%を実現し、2018年オランダ、2019年ベトナムなど戦略的にグローバル拠点を構築している
- ・5G通信や半導体、バイオマテリアルなど次世代技術にも積極的にチャレンジし...

証券コード 8152

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
312億円営業利益率
8.3%財務健康度
67点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 44.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
506万円

卸売業内 254位/282社

平均年齢
41.0歳

卸売業内 193位/283社

平均勤続
13.0年

卸売業内 163位/282社

女性管理職
13.2%

卸売業内 50位/209社

男性育休
66.6%

卸売業内 113位/180社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

